

5月8日の強風に対する事後対策について

令和5年5月8日
農業技術課
農業革新支援スタッフ

令和5年5月8日に、降雨を伴う強風が確認されました。果樹における新梢や果実の傷、野菜の倒伏が確認された園では、以下の対策を実施してください。

アメダスの最大瞬間風速m/s（観測日及び観測時間） ※令和5年5月8日 15:50分現在
甲府 21.2 m/s（5月8日 13:55） 勝沼 13.2 m/s（5月8日 14:01）
韮崎 22.5 m/s（5月8日 13:47）

○果樹

<モモ・スモモ>

- （1）果実の傷や葉の裂傷がみられる園では、果実腐敗病防除剤を用いて防除を徹底する。
- （2）モモではせん孔細菌病、スモモでは黒斑病の発生が心配されるので、次の薬剤により防除を行う。
 - ・モモ マイコシールド 1, 500倍（収穫21日前まで 5回）
 - ・スモモ マイコシールド 2, 000倍（収穫21日前まで 3回）
- （3）被害程度がはっきりしてから仕上げ摘果、見直し摘果を行う。なお、傷の程度が少なく腐敗につながらない果実は、樹勢調節のため残しておく。

<ブドウ>

- （1）灰色かび病やべと病の発生が心配されるので、防除間隔が空かないよう生育ステージに合わせた薬剤により防除を徹底する。
- （2）新梢を誘引する際は、強風等による傷からの折れに注意して行う。

○野菜

<スイートコーン>

- （1）スイートコーンでは、倒伏しても原則そのまま管理を続け、回復を待つ。無理に起こすと逆方向の根を傷めることがあるため、注意する。